



両子岩(ふたごいわ)を食す

2月2日(土) お菓子作りをとおしてジオパークをより身近に感じ、親しみを持っていたく、この「マイ両子岩」を作

とを目的にジオガシキッ

を始める。地元の長老達と話をす

る機会が増える。そこでよく耳にするのが、「諫早大水害」と

「島原大変」の話である。

島原大変で船津地区の民家のほとんどは、大津波で流された。



(上) 両子岩(ふたごいわ)を作りました。お菓子作り会
(右) 島原半島ジオパーク協議会
(左) 両子岩(ふたごいわ)の歴史や特徴の説明を、お菓子作り会

更なる研究発展に向け、視察

昨年、高校生研究発表大会の優秀賞の副賞として、2月10日(日)、口加高校(南島原市)の皆さんと阿蘇UGGp(ユネスコ世界ジオパーク)の視察を行いました。

生徒たちは、自分たちが行っている与茂作川の

水質保全の研究を深める

ため、阿蘇地域で自然保全事業をしている方々と意見交換を行いました。

草原保全活動の話や、災害で崩れた地域の交通の要だった橋の保全の話に耳を傾け、質問する一方で、相手から研究につ

口加センターから説明を受ける
高校生=南阿蘇ビジターセンター



口加センターから説明を受ける
高校生=南阿蘇ビジターセンター

雲仙市役所 鯨津 一哉さん

私は、一昨年から生まれ故郷の国見町多良良船津地区の消防分団長を仰せつかつています。この役に就任すると、自治会長を始め、地元の長老達と話をする機会が増える。そこでよく耳にするのが、「諫早大水害」と「島原大変」の話である。

島原大変で船津地区の民家のほとんどは、大津波で流された。

歩いて発見! ジオウオーク

2月15日(金)、島原市保健センターが主催する「ウオーキングサークル合同研修会」で、専門員が現地を案内しました。三会公民館を出発し、道中、三会温泉神社に伝わる「島原大変」時の津波の到達地点や、島鉄の線路沿いの湧水、戦国時代に起きた「沖田騷の戦い」で、手数に劣る有馬・島津軍が大軍を打ち破ることができた要因を地形を見ながら紹介しま



「島原大変」時に発生した津波の到達点とされる場所に立って話を聴く参加者=島原市三会温泉神社

「継続は力なり」、雲仙市職員 地域を知る

2月5日(火)、雲仙市主催のジオパーク研修が行われました。今年で3年目となる研修は、主にジオパークの理念や地域の特色を交えた講話となりました。また、新人職員に加え、日頃からジオパークに携わっている職員も参加し

ていた為、ほどよい緊張感の中で行われました。中には、昔の絵図を用いた発表に関心を寄せる参加者もあり、ジオパークの活動が多くの方のつながりによって支えられていることを知って頂く、よい機会となりました。

来年もお邪魔します◎

山陰海岸 UGGp 来訪

山陰海岸UGGpは、世界で初めて地磁気の逆転現象が発見された『玄武洞』をはじめ、日本海形成から現在に至るダイナミックな地形や地質遺産に富んだジオパークです。また、日本海で育まれたズワイガニ、ハタハタ、ホタルイカや、鳥取砂丘で育ったラックキョウは絶品です。

●訪れた目的は?
山陰海岸と同じくUGGpとして活躍する島原半島を視察し、その優れた活動を参考にしたいと訪れました。

●訪問した感想は?
火山とそこに育まれた文化を実感し、山陰海岸にはない際立った火山「平成新山」の迫力に圧倒されました。島原半島ジオ協、三市、観光連盟、長崎県の若手職員が定期的に意見交換されていることは、ぜひ、参考にさせていただきます。



上:玄武洞、右下:山陰海岸で水揚げされるカニのセリ、左下:島原半島を訪れた秋吉事務局長、岩本主任、板谷主任

小浜ちゃんぽんやジオスイーツなど地元の特産品とジオの関係を説く=雲仙市役所

「ジオだより」のメール配信をご希望の方は
info@unzen-geopark.jp
まで、お気軽にお申込みください。

Facebook ページでも配信
中!

♪♪雲仙市としょかんまつり♪♪

3月2日(土)13時30分から、国見町文化会館多目的ホールで、ジオのワークショップ!

第14回雲仙市としょかんまつり ジオ講座 参加者募集!

ワークショップ「砂鉄(さてつ)であそぼう!」

砂鉄って、してる? 鉄の粉(すな)だよ! 磁石(じしやく)にくっつくよ! 雲仙の山にも鉄は、砂鉄がいっぱいある。磁石をつかって、砂の中から砂鉄をあつめてみよう。

みんなでたのしくあそぼう!

としょかんまつりでは、雲仙の山について、お話をします。雲仙にくっつく砂鉄!

申込み、受付中!
(2月28日まで)

日 時: 3月2日(土) 13時30分から
先 生: 島原ジオパーク事務局 大野 希一(おのの まれかず) 先生

場 所: 国見町文化会館(まほろば) 多目的ホール

参加費: お金はかかりません。
申込み: 電話(0957-78-3977)か
Fax(0957-78-5335)か
雲仙市国見町のセンターで
よくせつ申し込みてください。

問合せ: 雲仙市国見町 雲仙市国見町土庫甲1079-1
☎ 0957-78-3977 まで

第29回 ジオ空教室開催!!

春の謎解き小浜ジオツアー
～小浜の景観に隠された「謎」に迫る～

平成31年 3月23日(土) 10:00～12:00 (9:30受付開始)

集合場所: ぽつと105無し(雲仙市小浜町北町)
講 師: 吉岡 誠一 氏(鑑定ジオガイド・小浜ジオーズ)
参加費: 500円(小学生未満無料、保護者など含む)
※10歳以上の小学生は別途参加費です。
申込み: 氏名、性別、住所、生年月日、電話番号を記入したEメールまたは電話で申し込みください。
3月20日(水)18時(募集定員:20名)

行 程: ぽつと105無し(集合場所) → 湯島せんい店 → 川原水 → 大津波 → 小浜ジオパーク → ぽつと105無し
※ツアーの最後、ぽつと105無しの足湯体験を予定しておりますので、タオルをご持参ください。

【申込み・お問合せ】
島原半島ジオパーク協議会
電 話: 0957-66-5540
メール: info@unzen-geopark.jp

3月のジオ空教室は「春の謎解き小浜ジオツアー」と題し、小浜の景観に隠された「謎」に迫ります!

大人気! “ジオパークイズ”

2/24原城マラソンのジオパークブースにて、ジオパークイズを行いました。クイズは、島原半島の郷土料理や原城跡に関するものなど、大人から子どもまで楽しめる内容です。特に、阿蘇山の噴火によって原城跡の地台が形作られたというお話には、子ども達も興味津々の様子でした♪

ジオパークイズの様子
|| 原城マラソン会場

みんなで守る地域の宝

2/4南島原市の天然記念物に指定されている龍石海岸の保全と今後の活用のため、南島原市が事業主体となり、松くい虫被害にあった松の木の伐採作業が行われました。様々な団体と協力して、より安全に地域の宝を、未来に引き継ぐ活動を続けていきます。

松の木の伐採作業の様子 = 龍石海岸